

平成29年度大分県労政・相談情報センターの相談状況及び労働相談案内

1 大分県労政・相談情報センターの相談状況

(1) 相談件数は12.2%増

労働相談の件数は、前年度から178件増加し、1,636件(12.2%増)となっています。県内景気は基調として緩やかに回復しており、労働需給も着実な引き締まりを続けていますが、複雑多様化する労働環境を反映して、労働相談は23年度から増加傾向にあります。

(2) 労働者からの相談が94.3%

労使別相談件数をみると、労働者1,542件(正社員889件、非正社員653件)、使用者94件となっています。

労使別の割合でみると、労働者からの相談が全体の94.3%を占めています。また、労働者のうち、正社員が57.7%、非正社員が42.3%となっています。

年 度	合 計	対前年比	労働者		使用者	
			正社員	非正社員		
25年度	1,151	106.9%	1,045	642	403	106
26年度	1,201	104.3%	1,093	594	499	108
27年度	1,236	102.9%	1,153	644	509	83
28年度	1,458	118.0%	1,364	754	610	94
29年度	1,636	112.2%	1,542	889	653	94

(3) 賃金、労働時間、退職の相談が上位

相談件数を内容別にみると、「労働時間、休日・休暇」が262件、「賃金(賃金未払、時間外手当等)」252件、「退職、退職金」194件、「解雇、退職勧奨」109件の順に相談件数が多くなっています。

また、ハラスメント関係(パワハラ、嫌がらせ、セクハラ)が197件(前年度164件)と20.1%増となっています。

【相談内容別上位(中項目)】

順位	平成27年度 1,236件			平成28年度 1,458件			平成29年度 1,636件		
	内 容	件数	割合	内 容	件数	割合	内 容	件数	割合
1	賃 金	192	15.5%	賃 金	240	16.5%	労働時間、休日・休暇	262	16.0%
2	労働時間、休日・休暇	147	11.9%	労働時間、休日・休暇	200	13.7%	賃 金	252	15.4%
3	退職、退職金	125	10.1%	退職、退職金	160	11.0%	退職、退職金	194	11.9%
4	解雇、退職勧奨	81	6.6%	労働条件その他	97	6.7%	解雇、退職勧奨	109	6.7%
5	就業規則 (労働契約)	55	4.4%	解雇、退職勧奨	96	6.6%	労働保険	85	5.2%
6	労働保険	54	4.4%	労働保険	83	5.7%	労働条件その他	80	4.9%
7	労働条件その 他	50	4.0%	雇用その他	52	3.6%	就業規則 (労働契約)	70	4.3%
8	職場の人間関係	34	2.8%	勤労者福祉その他	51	3.5%	安全衛生	68	4.2%
9	雇用その他	32	2.6%	就業規則 (労働契約)	46	3.2%	勤労者福祉その他	67	4.1%
参考	その他(パワハラ、損害賠償等その他)	349	28.2%	その他(パワハラ、損害賠償等その他)	273	18.7%	その他(パワハラ、損害賠償等その他)	264	16.1%

【ハラスメント関係相談件数の推移】

	合計	ハラスメント 関係 対前年度比	全相談件数に 占める割合	パワハラ	嫌がらせ	セクハラ
25年度	117	139.3%	10.2%	76	37	4
26年度	122	104.3%	10.2%	85	28	9
27年度	147	120.5%	11.9%	109	34	4
28年度	164	111.6%	11.2%	110	41	13
29年度	197	120.1%	12.1%	128	57	12

(4) 労働相談内容の例

[賃金関係]

○いくら残業しても固定残業代だからと言われ、いつも同じ金額しか払われない。(労働者)

[労働時間]

○タイムカードがなく労働時間が確認できず、残業時間が計算できない。(労働者)

[年次有給休暇関係]

○入社5年目だが、年休の付与日数は10日間で毎年同じ。(労働者)

○退職日が近いが、未取得の年休を取得できるのか。(労働者)

[退職関係]

○口頭で退職勧奨の募集があったが、退職条件や締切時期が明らかにされない(労働者)

○退職届を出したのに会社が受け取らない。どうしたら退職できるか。(労働者)

○会社都合の退職なのに退職届を出せと言われた。(労働者)

[労働保険・社会保険関係]

○加入条件を満たしているパートだが、会社が労働保険・社会保険の加入手続をしない。(労働者)

○夫の扶養家族になっているパートだが、急に会社から社会保険の加入要件を満たしたので遡って保険料を支払うよう言われた。(労働者)

[就業規則関係]

○労働条件を確認するのに就業規則の閲覧を申し出たが、会社が見せてくれない。(労働者)

○就業規則を見直す予定だが、有期契約労働者の無期転換に対応する際留意すべき点はどんなところか。(使用者)

[ハラスメント関係]

○育児休業から復職する際に短時間勤務、土日出勤の除外を申し出たら、会社から降格させると言われた。(労働者)

○子育て中で短時間勤務を利用する男性職員に向かって、上司が「仕事より育児を優先している」と言った。(労働者)

○上司のパワハラでメンタル不調となり出勤できない。パワハラをやめさせる方法はないか。(労働者)